



ATH-M50xSTS

ストリーミングヘッドセット

取扱説明書

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

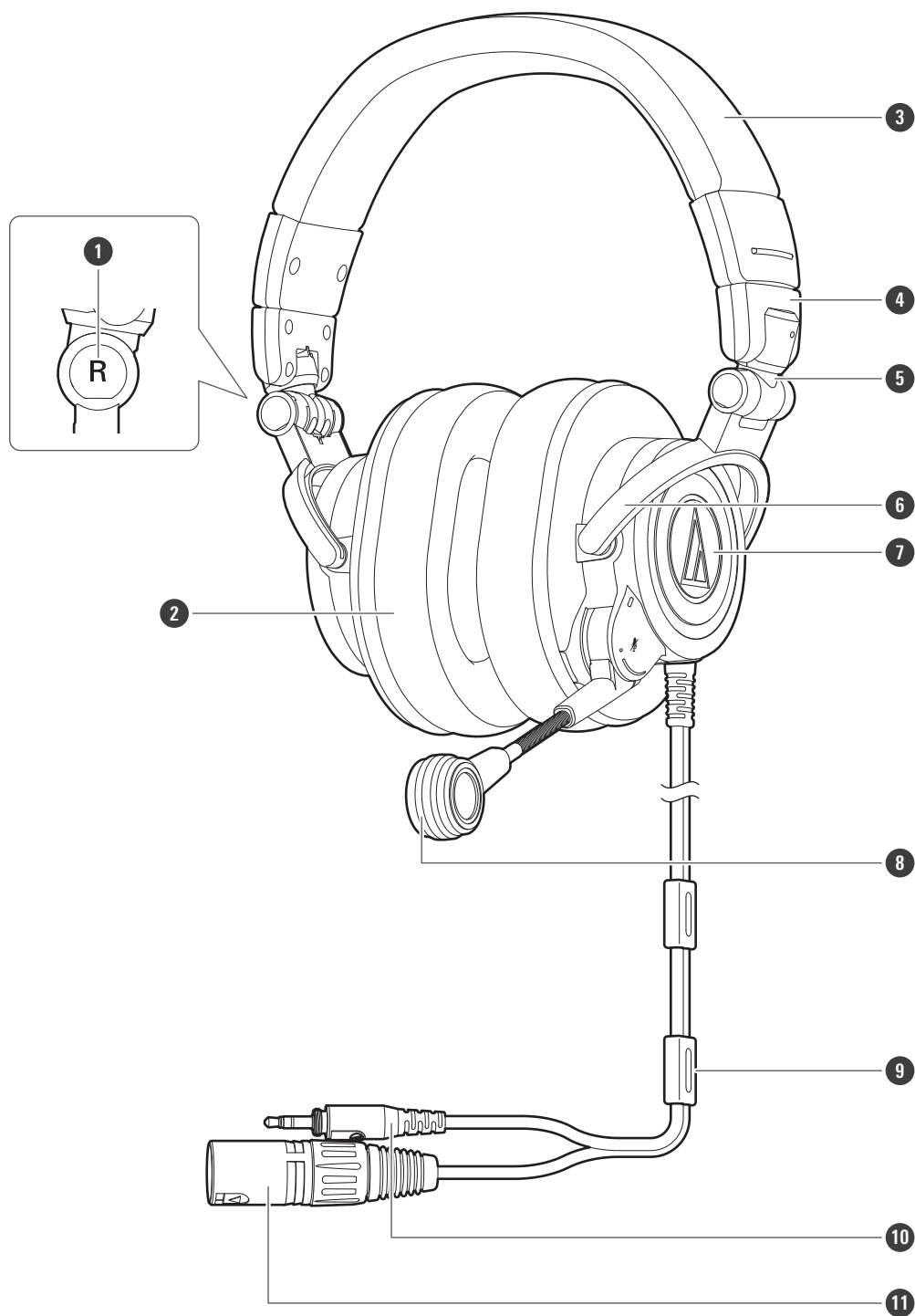
 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。
 警告	- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。 - 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
 注意	- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。 - 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。 - 分解や改造はしないでください。 - ハウジングとアームの間に、指などを挟まないようにご注意ください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品に無理な力を加えた状態で放置しないでください。変形する恐れがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをラックや家具などに巻き付けたり、挟んだりしないでください。

各部の名称と機能

ヘッドセット

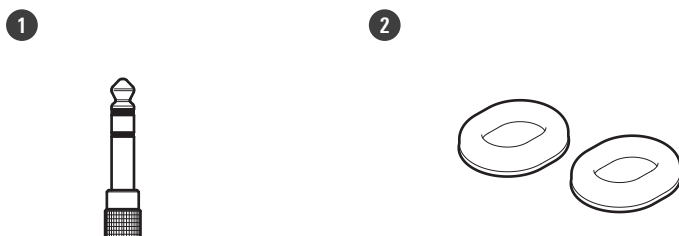


- ① L/R（左／右）表示位置
- ② イヤパッド（HP-M50xSTS）
- ③ ヘッドバンド
- ④ スライダー

各部の名称と機能

- ⑤ ジョイント部
- ⑥ アーム
- ⑦ハウジング
- ⑧ マイクロホン
- ⑨ コードストッパー
- ⑩ $\phi 3.5\text{mm}$ 金メッキステレオ3極ミニプラグ
- ⑪ XLR-Mコネクタ（3ピン）

付属品



- ① $\phi 6.3\text{mm}$ ステレオ変換プラグアダプター
- ② イヤパッド（HP-M50x）

お買い上げ時の本体には通気性に優れたメッシュ素材のイヤパッド（HP-M50xSTS）が装着されています。

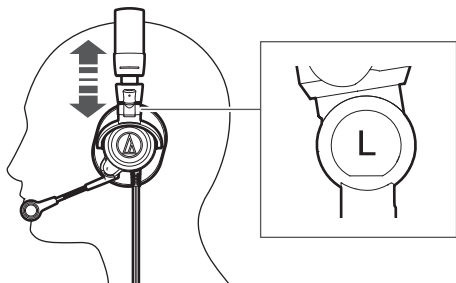
イヤパッドについて

本製品のイヤパッドは2種類あります。お好みに合わせてご使用ください。

イヤパッドの種類	説明
メッシュ素材のイヤパッド （HP-M50xSTS）	通気性に優れたメッシュ素材のイヤパッドです。お買い上げ時の本体に装着されています。
レザー素材のイヤパッド （HP-M50x）	ATH-M50xで採用されているイヤパッドです。レザー素材を使用し、遮音性と音質を重視しています。

装着のしかた

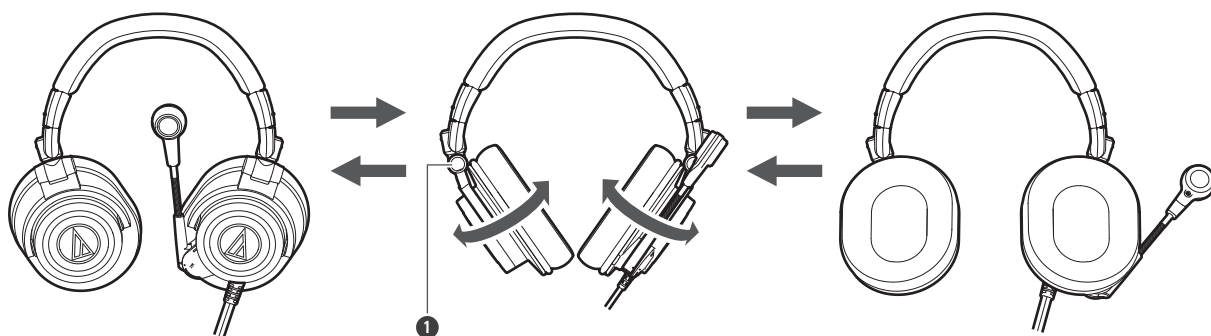
本製品の“L（左）”の表示側を左耳に、“R（右）”の表示側を右耳に装着し、イヤパッドが耳を覆うようにスライダーを上下にスライドさせ、ヘッドバンドを調整します。



スィーベル機構

ハウジングをフラットに折りたためます。

- スィーベル機構は90度以上回転できません。無理な力を加えないでください。



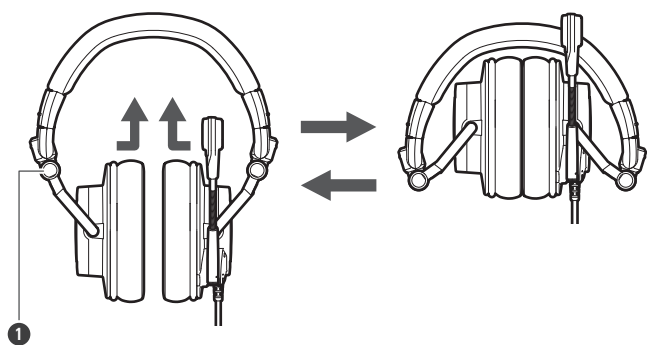
① ジョイント部

コンパクトに折りたたみ

ジョイント部を支点にハウジングをヘッドバンドの内側へ折りたたむことができます。

- ジョイント部に指などを挟まないようにご注意ください。
- 本製品をご使用の際は、必ずハウジングを元の位置に戻してご使用ください。

装着のしかた



1 ジョイント部

使いかた

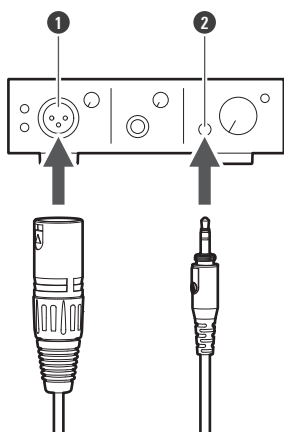
- 例としてオーディオインターフェイスに接続して使用方法で説明しています。
- 接続するオーディオインターフェイスの取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続して使用してください。
- 本製品のマイクロホンを使用するには、ファントム電源対応のマイク入力（バランス入力）があるオーディオインターフェイスが必要です。接続するオーディオインターフェイスの仕様をご確認ください。
- オーディオインターフェイス以外の機器（ミキサーなど）に接続する場合は、機器の取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続して使用してください。

1 オーディオインターフェイスの電源が入っていないことを確認します。

- ファントム電源がOFFになっていることを確認してください。
- マイクロホンゲイン、ヘッドホンボリュームが最小になっていることを確認してください。本製品から突然大きな音が出て、本製品の破損や聴覚障害の原因になります。

2 φ3.5mm金メッキステレオ3極ミニプラグをオーディオインターフェイスのヘッドホン端子に接続します。

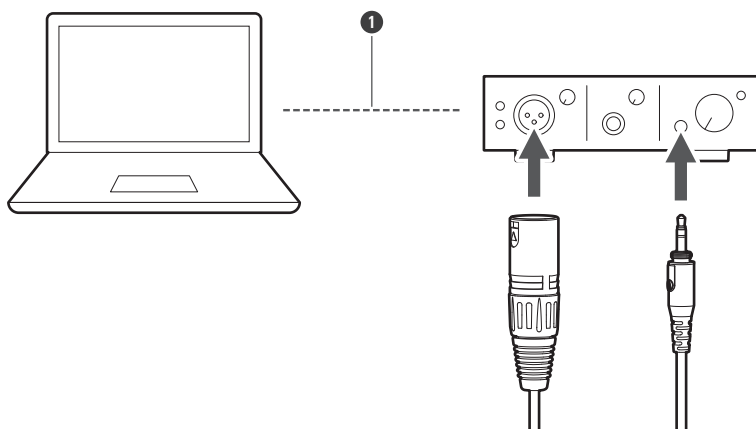
3 XLR-Mコネクター（3ピン）をオーディオインターフェイスのXLR端子に接続します。



- ① XLR端子
- ② ヘッドホン端子

4 パソコンとオーディオインターフェイスをUSBケーブルで接続します。

使いかた



① USBケーブル（オーディオインターフェイスに付属）

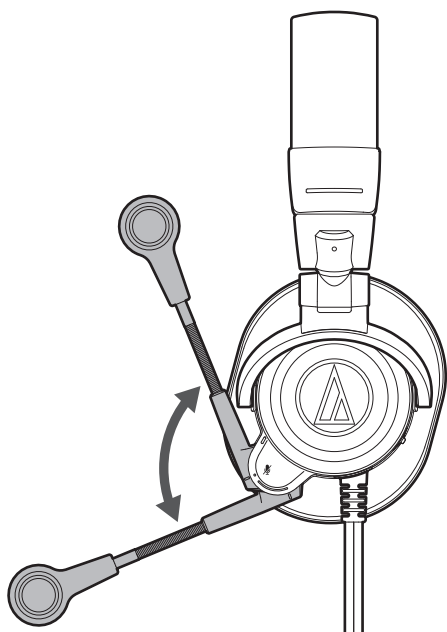
- 5 オーディオインターフェイスの電源が入っていることを確認し、ファントム電源をONにしてください。
- 6 本製品の“L（左）”の表示側を左耳に、“R（右）”の表示側を右耳に装着し、スライダーを上下にスライドさせてヘッドバンドを調整します。
- 7 マイクロホンを口元の近くに来るよう調整します。
- 8 オーディオインターフェイスを操作し、マイクロホンゲインやヘッドホンボリュームを調整してご使用ください。



- オーディオインターフェイスのファントム電源をONにした状態で、XLR-Mコネクター（3ピン）の抜き差しをしないでください。大きなノイズを発生し、本製品やオーディオインターフェイスが故障する恐れがあります。

マイクをミュートする

- 1 マイクロホンを上に移動すると、マイクロホンがミュートになります。
 - ミュートを解除するには、マイクロホンを下に移動させます。



お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 乾いた布で本体の汚れを拭いてください。
- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤパッド、ヘッドバンドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッド、ヘッドバンドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。



- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。イヤパッドの交換や、そのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

テクニカルデータ

ヘッドホン部

型式	密閉ダイナミック型
ドライバー	φ45mm
出力音圧レベル	99dB/mW
再生周波数帯域	15～28,000Hz
最大入力	1,600mW
インピーダンス	38Ω

マイクロホン部

型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向性	単一指向性
感度	-44.5dB (0dB=1V/Pa、at 1kHz)
周波数帯域	50～20,000Hz (at 3cm)
ファントム電源	11～52V DC、2mA

その他

質量（コード除く）	約330g
コード長	2.0m
プラグ	3ピンXLR-Mタイププラグ、φ3.5mm金メッキステレオ3極ミニプラグ
付属品	イヤパッドHP-M50x、φ6.3mmステレオ変換プラグアダプター
交換品（別売）	イヤパッド HP-M50xSTS、HP-M50x、φ6.3mmステレオ変換プラグアダプター

- 改良などのため予告なく変更することがあります。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp

Audio-Technica Corporation

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan
www.audio-technica.com
©2023 Audio-Technica Corporation
Global Support Contact: www.at-globalsupport.com